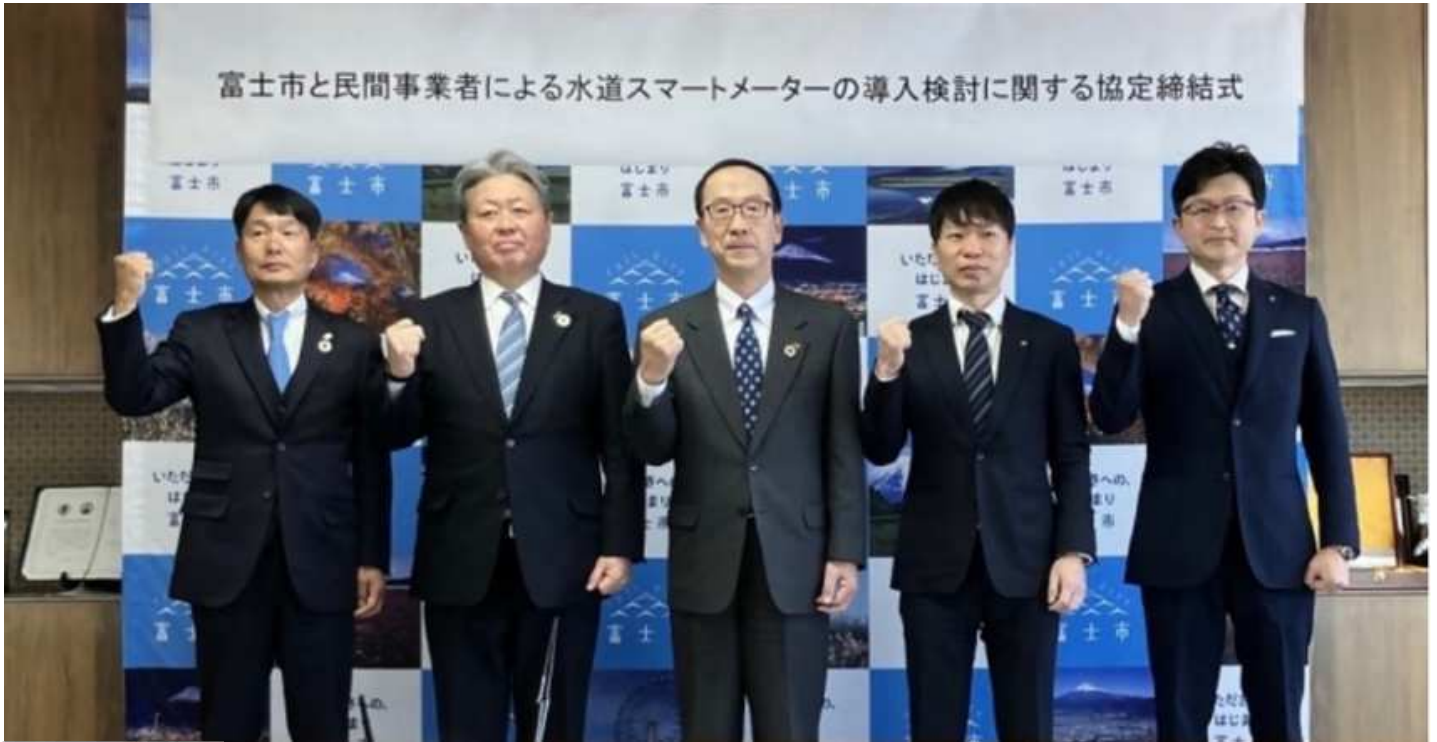


TOPICS トピックス

01

～スマート水道メーターに関する協定締結～



官民が連携して
課題解決を！

令和7年2月10日、中部電力株式会社、株式会社TOKAI、NTTビジネスソリューションズ株式会社静岡ビジネス営業部、エヌ・ティ・エイトレコン株式会社中部支店は「水道スマートメーター導入検討に関する協定」および「水道スマートメーターを活用した上下水道事業の課題解決に向けた実証実験に関する協定」を締結しました。



スマート水道メーターで できること

通信機能を備えた水道メーターで、**現地に行かなくても水道使用量がデータで確認できる**ようになります。

これまで2か月に1度であった検針ですが、スマートメーターでは、**数時間ごとの使用量を得ることができる**ようになります。

富士市の目指す
すがた

スマート水道メーターを活用する効果として、**検針等の業務効率化や漏水の早期発見、効率的な施設・設備の更新および運用、水道使用量・料金見える化**などが期待されます。

こうした効果から、経費削減や施設・設備の維持管理高度化、職員・業務受託者の負担軽減、市民サーがビス向上を実現し、**『持続可能な上下水道事業』や『上下水道利用者の利益拡大』**を目指していきます。